PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-084364

(43)Date of publication of application: 26.03.1990

(51)Int.CI.

B41J 2/525

(21)Application number: 63-234937

(71)Applicant: CANON INC

(22) Date of filing:

21.09.1988

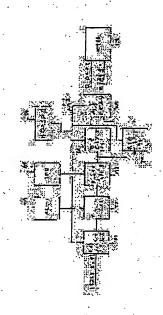
(72)Inventor: MURATA MASAHIKO

(54) PRINTER

(57)Abstract:

PURPOSE: To improve operability by providing data converting means for converting multicolor printing information into monochromatic printing informations of designated colors in response to input external command.

CONSTITUTION: When a CPU 107 initially refers to a memory 110 and it has a normal dichromatic printing mode, it processes in the case of a normal state, while when it has a monochromatic mode, it further refers to the memory 110, judges whether a printing color mode is first or second color, ignores a color designation command from a host computer, develops all printing data only for any of bit map memories 104 and 105 of designated color designated from an external input unit 108, and buries white data (no printing data) in another bit map memory. The printing data stored in the memory 104 or 105 is fed to a printer 109 through a printer interface 106 similarly to the case of the normal mode thereby to print in a single color.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

This Page Blank (uspto)

19 日本国特許庁(JP)

⑩ 特 許 出 願 公 開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

平2-84364

@Int. Cl. 5

識別記号

庁内签理番号

❸公開 平成2年(1990)3月26日

B 41 J 2/525

7612-2C B 41 J 3/00

В

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全7頁)

②発明の名称 印字装置

②特 顧 昭63-234937

❷出 願 昭63(1988) 9月21日

@ 希明者村田 昌彦

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

D出 願 人 キャノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号

四代 理 人 弁理士 谷 衰 一

明初。安

1. 発明の名称

印字装置

2. 特許請求の範囲。

!)入力する多色印字桁報に応じて多色で印字出 力することの可能な印字装置において、

単色印字と指定色を指定する外部コマンドを入 力する入力手段と、

該入力手段により入力された前記外部コマンド に応じて前記多色印字傾報を前記指定色の単色印 字情報に変換するデータ変換手段と を具備したことを特徴とする印字装置。

(以下余白)

3 . 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、多色印字が可能なページブリンタ等 の印字装置に関する。

[従来の技術]

近年、ワードプロセッサやパーソナルコンピュータ等のホスト 装置から送られる 多色 印字情報を基に、 果と赤の 2 色。 あるいは黒、赤、 音の 3 色を選択的に用いて文章等を印字する 熱 転写式等の 多色印字装置が提供されている。 このような従来の印字装置においては、例えばホスト 装置から 2 色の印字データが送られて来れば、 その 2 色で印字出力していた。

[発明が解決しようとする課題]

しかしながら、このような従来装置では、例えば、2 色印字のデータを早色で印字し たい場合には、ホスト装置(例えばホストコンピュータ)を操作して、単色で印字させるためにホスト装置の

ファイルデータを沓き換えなければならないという欠点があった。

もこで、本発明の目的は、ホスト核匠の出力ファイルの内容を変更することなしに、単色印字への切替指足だけで多色印字データを単色に印字できるようにした印字装置を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

かかる目的を達成するために、本発明は、入力する多色印字情報に応じて多色で印字出力することの可能な印字装置において、単色印字と指定色を指定する外部コマンドを入力する入力手段と、入力手段により入力された外部コマンドに応じて多色印字情報を指定色の単色印字情報に変換する。アータ変換手段とを具備したことを特徴とする。

{作用]

本発明は、上記棉成により、印字装置にスイッチ等の外部コマンドの入力手段を設け、この入力

ータ (ホスト 装置) からのデータを入力するホストコンピュータインタフェース、101 はインタフェース101 を通じてホストコンピュータから入力されたデータを一時貯え、あるいはページの組集を行うページパッファメモリ、101 はページパッファメモリ101 上の印字データをその印字データ中に含まれる印字コマンドによって印字コード情報から印字ドット情報に変換するキャラクタジェネレータである。

104 はキャラクタジェネレータ103 で発生した印字ドット情報を記録用紙の指定位置に出力するために展開するピットマップメモリのうちで第1 色のデータを展開する第1 色ピットマップメモリである。105 はその第2 色のデータを展開する第2 色ピットマップメモリである。106 はピットマップメモリ104,105 上のデータを印字シーケンスに従って印字部109 に出力するブリンタインタフェース、107 はこれらの構成変数101 ~108 を制御するマイクロコンピュータ等からなるCPU(中央演算装置)、106 は外郎から本印字装置に単色

手取により単色モードに指定することにより、 印字装置内部でホスト装置からの印字コマンドを知理し、 いずれか 1 色で印字出力させるように したので、 ホスト装置側の出力ファイルの内容を変更することなしに、 多色印字のデータを単色で印字でき、操作性の向上が得られる。

[突放例]

以下、図面を参照して本発明の実施例を詳細に 説明する。

第1 図は本発明実施例の基本級成を示す、本図において、A は入力する多色印字相報に応じて多色で印字出力することの可能な印字部である。B は年色印字と指定色を指定する外部コマンドを入力する入力手段である。C は入力手段 B により入力された外部コマンドに応じて多色印字相報を指定色の単色印字情報に変換するデータ変換手段である。

第2図は本発明の一突筋例の回路構成を示す。 本図において、101 は図示しないホストコンピュ

印字指示等のコマンドを入力する外部入力装置である。印字町109 はブリンタインタフェース 106 からのデータを実際に記録用紙上に印字するもので、例えば赤と思の2色の印字プロセスを持つレーザービームブリンタ等のページブリンタ即である。110 は CPU107の勇3 図および第5 図に示すようなプログラム (制御手順)の記憶、 あるいは颓々の情報をCPU107が書き込む作業領域を有するメモリである。

2 色で甲字を行う通常の指合は、CPU107はメメモリ110 上のプログラムに従いホストコンピュータインタフェース101 を制御して、外部のホスを受けたの中のクログランをで、一切がで、これでは、アメモリ102 に習を込み、記憶させる。必要なと、アメモリ102 に習を込み、記憶させるがベージのファメモリ102 上に 切ったとのデータがベージはベージバッファメモリ102 上のアータを解析し、そのデータに含まれる マンドのラウタジェネレータ103 で即 字ドバムターンを発生させ、上記のコマンドのうちで先

定コマンドにより印字色を決定し、該当する印字 色のピットマップメモリ101 または105 のいずれ かに上記の印字ドットパターンを展開する。

このようにして必要な印字データが両ピットマップメモリ104 と105 に展開されたら、CPD107はブリンタインタフェース106 を制御すると共に、上述のピットマップメモリ104 と105 から読み出したデータをプリンタインタフェース106 に送り、そのデータをさらにブリンタインタフェース106 により所定のタイミングに従って印字部109 に送り、印字即109 で2色印字させる。

以上の助作は通常の印字処理動作であるが、本 実施例においては、外部入力装置108 から操作者 によって単色印字モードを選択する指示コマンド が入力されると、あるいはその際に印字色の指定 コマンドが合わせて入力されると、CPU107はメモ リ110 上の特定の場所にそのコマンドを記憶し て、その指定モード状態を保持する。そして、 CPU107は上記入力が外部入力装置108 から行なわ れる度に、メモリ110 上のコマンド記憶の内容を

し、次のステップ S 2 でその バラメータ が単色モードで なければ、ステップ S 6 の通常の 印字シーケンス により、 ホストコンピュータ からのデータを その テータ中の 色指定コマンドに従って 2 色で印字する。

ステップS2で上述のバラメータが単色モードであると判定すれば、次のステップS3でメモリ110 上の印字色指定のバラメータを参照し、続くステップS4でそのバラメータが第1色印字でなければ、ステップS7でホストコンピュータからの色指定コマンドを無視してすべての入力印字データを第2色のピットマップメモリ105 に展開して、印字する。

一方、ステップS4で上述のパラメータが第1 色印字であれば、次のステップS5でホストコン ピュータからの色指定コマンドを無視し、すべて の入力印字データを第1色のピットマップメモリ 104 に展開して印字する。

第4図は本発明の他の実施例の印字データ出力 セレクタの構成を示す。本図に示す回路は、第2 更新する.

CPU107は最初にメモリ110 を参照してメモリ 110 に費を込まれている印字モードが上述した通 常の2色印字モードであれば、そのまま上述の通 常のケースの場合の処理を行い、単色印字モード であれば、さらにメモリ110を参照して、日字色 のモードが第1色か変2色かを判断し、かつホス トコンピュータからの色指定コマンドを抵視し て、外部入力装置108から指定された指定色の ビットマップメモリ104 または105 のいずれかー 方にのみ全ての印字データを展開し、もう一方の ピットマップメモリには白データ(印字されない データ)で埋める。このビットマップメモリ104 または105 に記憶された印字データを通常のモー ドの場合と何様にプリンタインタフェース10% を 介して印字郎108 に送ることにより、単色で印字 てきる.

第3図のフローチャートは上述の制御手類を示 す。まず、ステップS1でメモリ110上に普を込 まれた単色印字か2色印字かのパラメータを参照

図の第1 実施例でのブリンタフェース106と印字部109を結ぶ第1色印字データ線と第2色印字データ線と第分に挿入されるものである。第4 図において、301 は収色モードか2 色モードか、あるいは第1 色印字かを選択するのに、それぞれ1 ビャトを割り当てたレシスタである。302 はレジストを割り当てたレシスタである。302 は AND ゲートの301 の出力によって制御される 5 個の AND ゲート(論理 和回路) G 1 ~ G 6 、301 は AND ゲート301 の出力の論理和をとる 2 個の OBゲート(論理 和回路) O 1 ~ O 2 である。304 はブリンタ カラ 1 色データ、105 は同じく第2 色データ、306 は 本セレクタ 回路の第1 色出力データ、307 は同じく第2 色の出力データである。

第4図の実施例においては、外部入力装置
108(第2図参照)で指定された印字色モードにかかわらず、入力印字データの処理は ポストコンピュータの色指定に従う通常の2色印字シーケンスで行ない、単色モードの場合はプリンタインタ

フェース105 から印字即109 ヘデータが送られる際に、印字位置が同じ位配のドットの論理和をとって308,301 のいづれかの信号線のみにデータを出力するようにしている。その際様にしてシスタ301には前述の第1天施例の場合と同様にしてメモリ110 上に保存された印字色モードの情報がCPU107によって普を込まれる。あるいは、外部入力スイッチの外部入力装置108 によりレジスタ301に は乗色モードのときは図中の信号線SEL 1 をH (ハーレベル)に、単色モードでないときには 信号線SEL 2をHに、第2色甲字のときには信号線SEL 2をLに設定する。

このように、2色印字のときにはレジスタ301の出力信号線SEL 1 がしとなるので、AND ゲート302 の G 1 と G 4 が DK (関) と な り 、 その 他 の AND ゲート は OFF (関) と な る。 従って、 第 1 色 データ 304 と 第 2 色 データ 305 は それ ぞれ AND ゲート 302 の G 1 と G 4 を 通 り 、 ORゲート 303 の O 1

図に示した本発明の第2の実施例では、ブリンタ インタフェース106 と印字郎108 の間で益理積と 論理和をとって出力したが、第5図に示す本実施 例では、第2図のピットマップメモリ104,105 か **らプリンタインタフェース108 へ印字データを転**じ 送する際に論理和をとるものである。第5図(A)。 (B) は単色モードの際のピットマップメモリ104. 105からプリンタインタフェース106 ヘデータを 転送する際の制御手順を示す。まず、ステップ Tiで転送する第1色データを第1色ピットマッ プメモリ104 から読み出し、読み出したデータを CP10107のレジスタ(図示しない)内に一旦保持す る. 次のステップT2で第2色ピットマップメモ り105 から第2色データを読み出し、上記と問様 に CPU107の レジスタ内に保持する。 スチップT3 でこれらレジスタの保持データ問志の論理和をと り、 次のステップT4でブリンタインタフェース 105 の外部入力装置108 で指定された鼓当する色 の転送場所へ転送する。プリンタインタフェース 108 で各色のデータの入力タイミングをタイミン

と O 2 を通って 5 ! 色出力 30 8 . 第 2 色出力 30 7 へと出力される。

一方、単一モードで第1色甲字の場合は、レジ スタ301 の出力信号線SEL IがH、同じく信号線 5EL 2 が H となるので、AND ゲート301 の G 2 と G 5 が開き、他のAND ゲートは閉じる。ゲート G 2 と G 5 は DRゲート 303 の O 1 にのみ入力してい るので、第1色データ304と第2色データ305 は DRゲートO 1 で綺理和がとられて、第1色出力 106 にのみ出力される。また、単色モードで第2 色印字の場合は、レダスタ301 の出力信号はSEL 1がH、同じく信号線SEL 2がLとなるので、 AND ゲート302 のG3とG6が弱き、他のAND ゲ ートは閉じる。ゲートG3とG6はORゲート303 の02にのみ入力しているので、第1色データ 304 と第2色データ305 は第2色データ出力307 ヘゲート02で筒理和をとって出力される。この 様にハード回路を付加することによっても本発明 を実施することができる。

第5図は本発明の更に他の実施例を示す。第4

グクロックで分けている場合は、その指足された 該当色の転送タイミングで転送する。

2 色印字モードの時は第5 図の手順をとらず、第1 実施例の場合と同様である。即ち、本実施例において、2 色モード時の処理、および単色モード時の処理のうちで、ブリンタインタフェース106 への転送を除いては、第2 図の第1 実施例で説明した2 色で印字する場合と同様である。

なお、上述した本発明実施例では2色印字の印字装図について説明したが、本発明はこれに限定されず、3色以上の多色印字装図についても同様に適用できることは勿論である。

[発明の効果]

以上説明したように、本発明によれば、印字芸匠にスイッチ等の外郎コマンドの入力手段を設け、この入力手段により草色モードに指定することにより、印字装置内郎でキスト装置からの印字コマンドを処理し、いずれか1色で印字出力させるようにしたので、ホスト装置側の出力ファイル

の内容を変更することなりに、多色印字のデータ を単色で印字でき、操作性の向上が得られる効果 がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明実施例の基本精成を示すブロック図、

第2回は本発明の第1実施例の回路構成を示す プロック図

第3回は第2回の実施例の単色モード切換えぬ 理の制御手順を示すフローチャート、

第4回は木発明の第2実施例の印字データ出力 セレクタの回路構成を示す回路図、

第 5 図は本発明の第 3 実施例のビットマップメ モリからプリンタインタフェースへの転送処理の 制御手順を示すフローチャートである。

- 101 … ホストコンピュータインタフェース、
- 102 …ページバッファメモリ、
- 103 キャラクタジェネレータ、.

104.105 …ビットマップメモリ、 106 …ブリンタインタフェース、

107 -- CPU.

108 …外部入力装置、

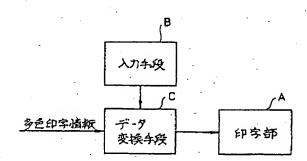
109 … 印字郎、

110 … メモリ、

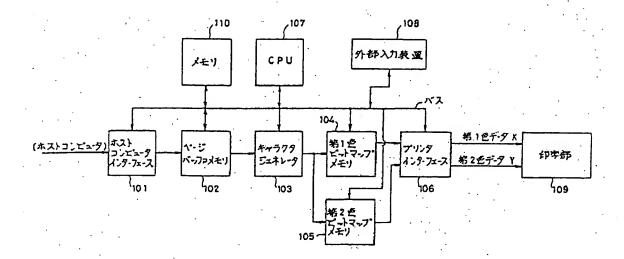
301 …レジスタ、

102 - AND 4- 1.

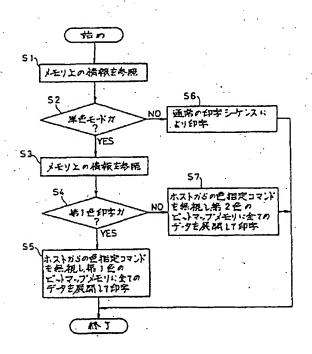
303 - OBY - 1.



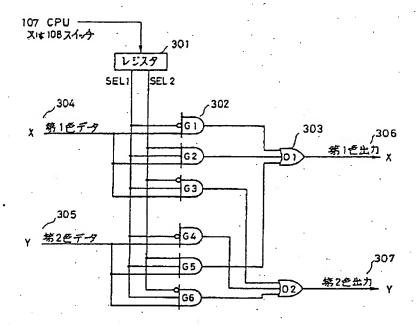
実施例の基本構成を示すブロー・ク図 第 1 図



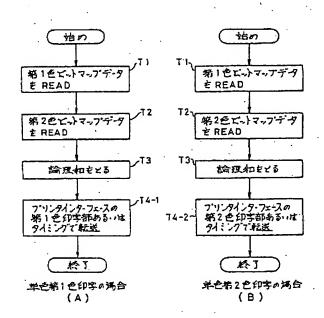
夹桩例の回路構成を示すプローク回 第 2 図



実施例の単色モト切り換え処理手順を示すフローケート第3図



他の実施例の印字データ出力セレクタの構成を示す回路図 第 4 図



更に他の実施例のビットマップメモリからプリンタインターフェスへの 転送処理手順を示すフローチャート

第 5 図

This Page Blank (uspto)